

## ◆ 今週のコメント

- レジオネラ症(肺炎型)の報告が1例(女性, 70歳代)あり, 症状は発熱, 咳嗽, 呼吸困難, 肺炎です。推定感染地域は国内で, 推定感染経路は不明です。レジオネラ肺炎は, 乳幼児や高齢者, 闘病中で抵抗力が低下している人が発病しやすく, 健康人でも疲労等で体力が落ちている時に発病することがあるため, 注意が必要です。
- 侵襲性肺炎球菌感染症の報告が3例(男性(70歳代, 80歳代), 女性(40歳代))あります。平成25年4月1日に五類感染症(全数把握感染症)に追加されて以降, 平成25年の累積報告数は15例, 平成26年40例でした。本年の累積報告数は5例です。5歳未満の小児と60歳以上の高齢者に多く発症しており, 年間を通じて注意が必要な疾患のため, ワクチンによる予防が重要となります。

## ◆ 今週のトピックス: <インフルエンザ>

インフルエンザの定点当たり報告数は22.40(1,523例)で, 2週連続で減少しています。詳細をトピックスに掲載しています。

## ◆ 発生状況

### 全数把握の感染症

- 四類:レジオネラ症(肺炎型) 1例【1月以降の累積報告数 3例】
- 五類:カルバペナム耐性腸内細菌感染症 2例【1月以降の累積報告数 3例】
- 五類:侵襲性肺炎球菌感染症 3例【1月以降の累積報告数 5例】
- 五類:梅毒(早期顕症I期) 1例【1月以降の累積報告数 1例】

### 定点把握の主な感染症

(市内定点数 インフルエンザ定点68, 小児科定点41, 眼科定点10, 基幹定点1)

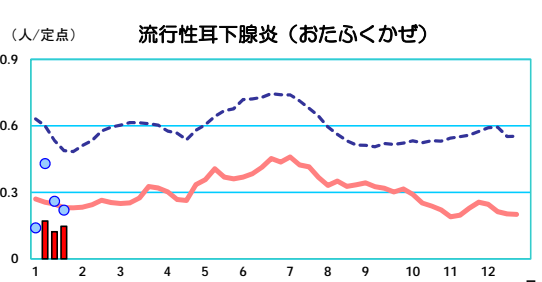
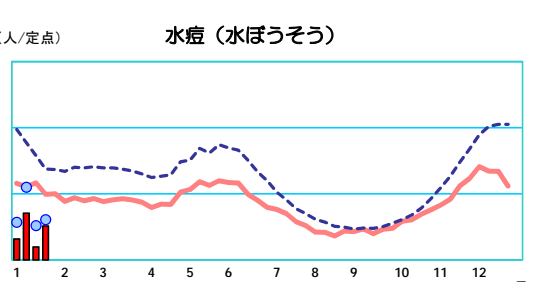
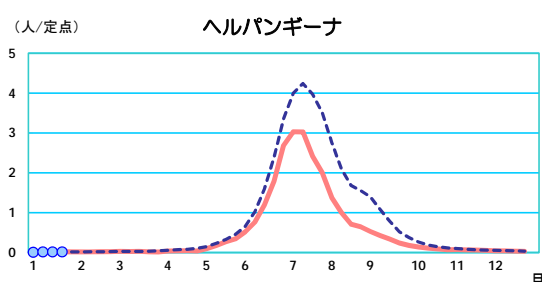
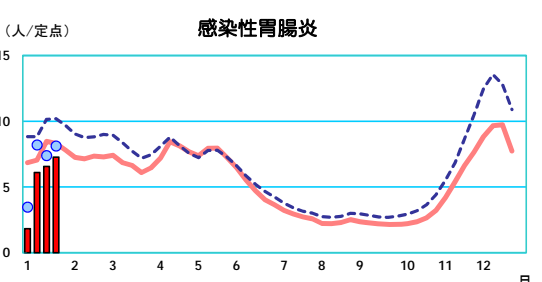
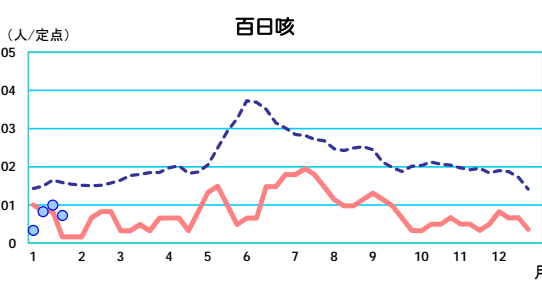
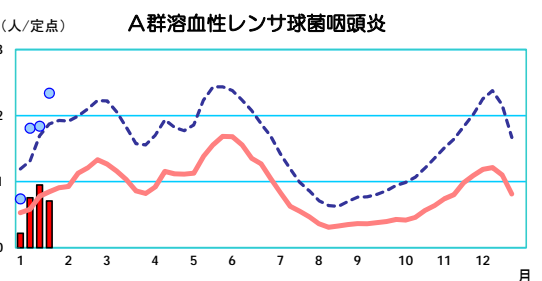
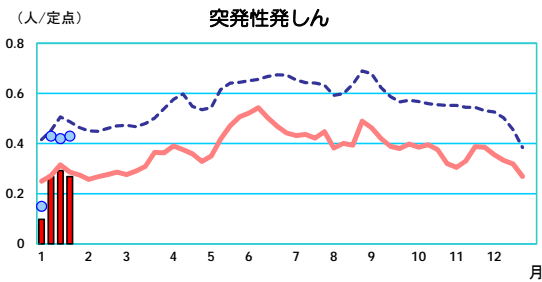
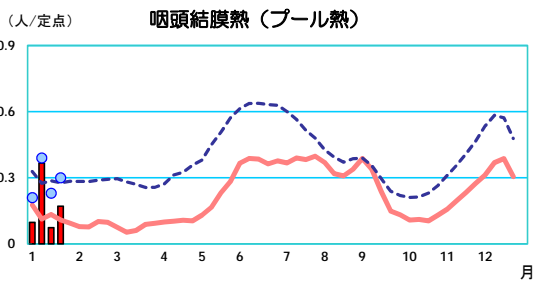
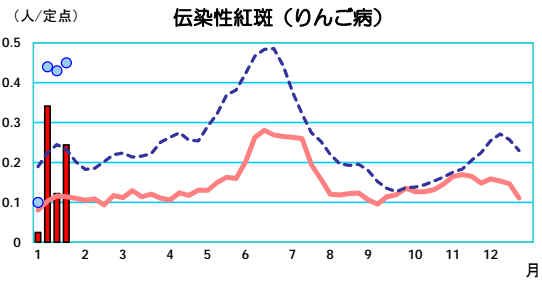
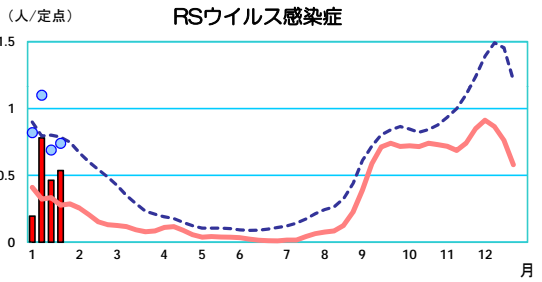
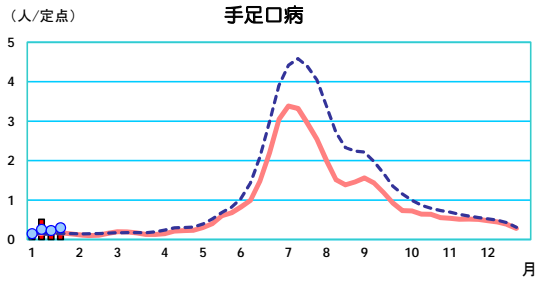
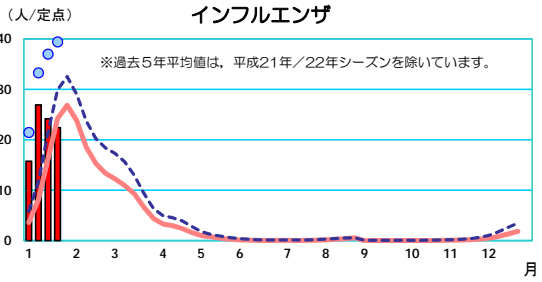
定点	感染症名	定点当たり報告数	報告数
インフルエンザ*	インフルエンザ	22.40	1,523
小児科 (降順5位まで)	① 感染性胃腸炎	7.27	298
	② A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.71	29
	③ RSウイルス感染症	0.54	22
	④ 水痘	0.51	21
	⑤ 手足口病	0.39	16
眼科	流行性角結膜炎	0.10	1

### 【次ページ以降の主な内容】

発生状況の概況グラフ / 今週のトピックス: <インフルエンザ>  
付表(疾病, 行政区別報告数 / 年齢階級, 疾病別報告数 / 週, 疾病別報告数)

(注)京都市のデータは, 平成27年1月29日現在の報告数で, 全国の還元データと若干異なる場合があります。  
また, 本情報での患者数は, 届出医療機関所在地での集計で, 患者の住所を示すものではありません。

# インフルエンザ及び小児感染症の疾病別推移グラフ（平成27年）



## 第4週(1月19日～1月25日)トピックス: <インフルエンザ>

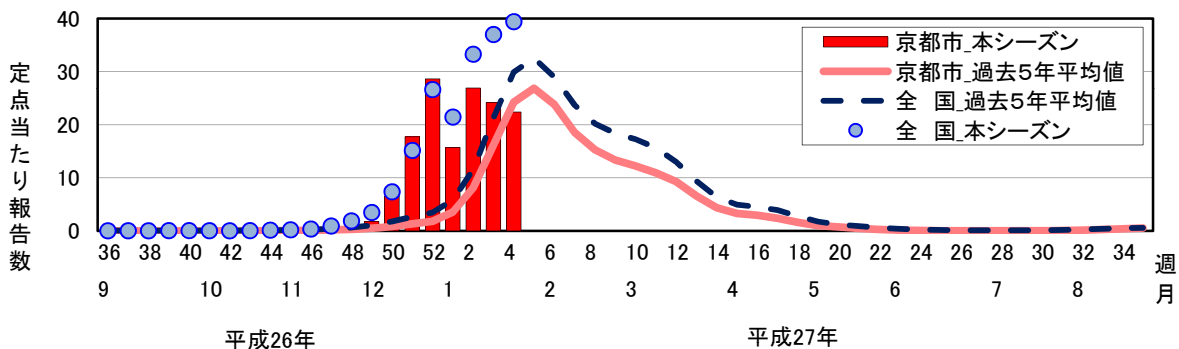
インフルエンザの定点当たり報告数は22.40(1,523例)で、2週連続で減少しています。京都市の過去5シーズンのデータと比較すると、例年よりも早い時期から流行しました。

しかし、全国においては3週連続で増加しています。この原因としては、昨年11月に東北などの北日本から流行が始まって以降、首都圏や近畿の各地域に流行が広がり、1月に入ると九州、中国、四国など西日本の地域で流行が大きくなっていること(第4週の時点で、すべての県で警報レベル「30」を超えている)が考えられます。

京都市では減少傾向がみられますが、油断せず、以下の点に心掛けて、感染を拡げないようにしましょう。

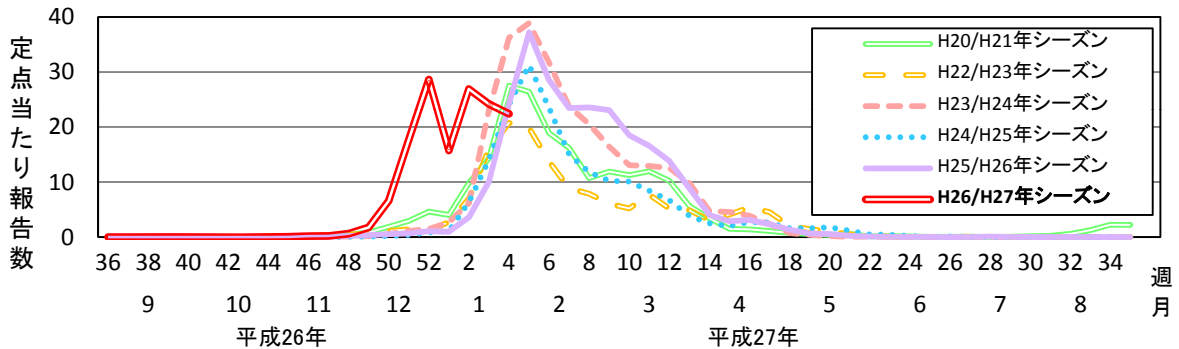
- ①手洗いが最も大切です。外出後や、せき・くしゃみなどを手で押さえたときは、すぐに手を洗いましょう。
- ②ウイルスを寄せ付けないように、不要不急のときは、なるべく人混みや繁華街への外出を控えましょう。
- ③せき・くしゃみなどの症状があるときは、マスクをしましょう(せきやくしゃみなどで、ウイルスが2～3m飛ぶと言われています。)
- ④マスクがないときは、なるべく周りの人から顔を背け、ティッシュやハンカチなどで、口と鼻を覆いましょう。汚れたティッシュは、すぐに、ゴミ箱に捨てましょう。

本市及び全国の定点当たり報告数の推移



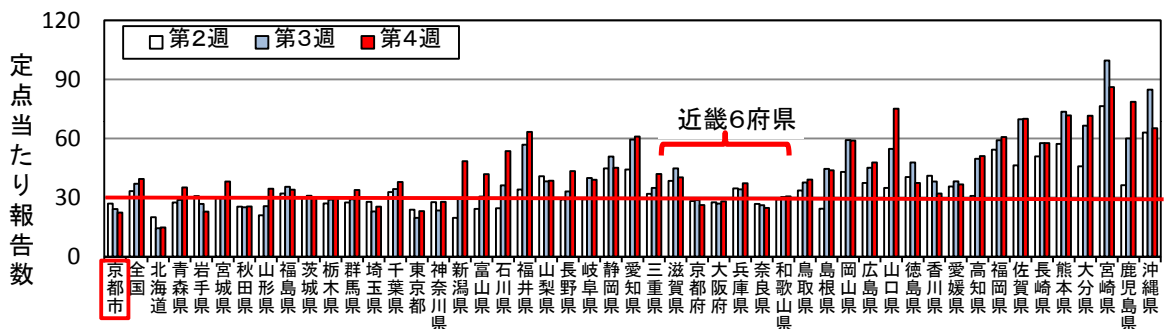
※平成21年/22年シーズンは、インフルエンザ(H1N1)2009の影響で、例年と流行傾向が大きく異なるため、過去5年平均値の算出には使用していません。

過去5シーズンの定点当たり報告数の推移(京都市)



※平成21年/22年シーズンは、インフルエンザ(H1N1)2009の影響で、例年と流行傾向が大きく異なるため、記載していません。

都道府県別定点当たり報告数の推移



T3201

## 京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成27年第4週

疾病,行政区別報告数

平成27年1月19日～平成27年1月25日

データ入手日:平成27年1月29日

	インフルエンザ(※1)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	頭炎 A群溶血性レンサ球菌咽	感染性胃腸炎	水 痘	手足口病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	百 日 咳	ヘルパンギーナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	急 性 出 血 性 結 膜 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	細菌性髄膜炎(※2)	無 菌 性 髄 膜 炎	マイ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	ク ラ ミ ジ ア 肺 炎(※3)	感 染 性 胃 腸 炎(※4)
男女合計																			
北	98	-	-	2	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
上京	75	1	1	5	8	-	-	2	-	-	-	-	-	-					
左京	172	7	1	3	58	2	-	2	1	-	-	1	-	-					
中京	66	-	-	1	13	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
東山	60	1	-	1	21	-	-	-	-	-	-	1							
山科	153	-	-	2	5	-	-	-	1	-	-	-	-	-					
下京	81	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-							
南	170	-	2	2	35	4	1	2	-	-	1	-							
右京	189	3	1	5	43	1	3	2	2	-	-	2	-	1					
伏見	288	9	1	4	53	7	10	-	5	-	1	1	-	-					
西京	171	1	1	3	45	7	1	2	2	-	-	-	-	-					
京都市計	1,523	22	7	29	298	21	16	10	11	-	2	6	-	1	-	-	-	-	-

性,疾病,保健所別定点当たり報告数

	インフルエンザ(※1)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	頭炎 A群溶血性レンサ球菌咽	感染性胃腸炎	水 痘	手足口病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	百 日 咳	ヘルパンギーナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	急 性 出 血 性 結 膜 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	細菌性髄膜炎(※2)	無 菌 性 髄 膜 炎	マイ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	ク ラ ミ ジ ア 肺 炎(※3)	感 染 性 胃 腸 炎(※4)
男女合計																			
北	14.00	-	-	0.50	4.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
上京	15.00	0.33	0.33	1.67	2.67	-	-	0.67	-	-	-	-	-	-					
左京	24.57	1.75	0.25	0.75	14.50	0.50	-	0.50	0.25	-	-	0.25	-	-					
中京	13.20	-	-	0.33	4.33	-	0.33	-	-	-	-	0.33	-	-	-	-	-	-	-
東山	20.00	0.50	-	0.50	10.50	-	-	-	-	-	-	0.50							
山科	21.86	-	-	0.50	1.25	-	-	-	0.25	-	-	-	-	-					
下京	27.00	-	-	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-							
南	34.00	-	0.67	0.67	11.67	1.33	0.33	0.67	-	-	0.33	-							
右京	23.63	0.60	0.20	1.00	8.60	0.20	0.60	0.40	0.40	-	-	0.40	-	1.00					
伏見	26.18	1.29	0.14	0.57	7.57	1.00	1.43	-	0.71	-	0.14	0.14	-	-					
西京	24.43	0.25	0.25	0.75	11.25	1.75	0.25	0.50	0.50	-	-	-	-	-					
京都市計	22.40	0.54	0.17	0.71	7.27	0.51	0.39	0.24	0.27	-	0.05	0.15	-	0.10	-	-	-	-	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

# 京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成27年第4週

年齢階級, 疾病別報告数

平成27年1月19日～平成27年1月25日

データ入手日:平成27年1月29日

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
男女合計	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	
	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ(※1)	年齢1	1,523	3	10	72	72	61	97	93	94	73	85	74	239	63	116	126	89	46	38	30	42
RSウイルス感染症	年齢3	22	3	6	9	2	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱		7	-	-	3	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		29	-	-	1	1	3	5	3	3	2	3	2	2	1	3	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎		298	1	14	49	28	15	18	22	22	14	10	7	28	17	53	-	-	-	-	-	-
水痘		21	-	-	5	4	1	3	3	1	-	1	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-
手足口病		16	1	1	6	3	3	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑		10	-	-	-	-	-	1	5	1	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん		11	-	7	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ		2	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎		6	-	-	-	-	2	-	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎		年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
細菌性髄膜炎(※2)		年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※3)	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(※4)	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

## 性,年齢階級, 疾病別定点当り報告数

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
男女合計	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	
	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ(※1)	年齢1	22.40	0.04	0.15	1.06	1.06	0.90	1.43	1.37	1.38	1.07	1.25	1.09	3.51	0.93	1.71	1.85	1.31	0.68	0.56	0.44	0.62
RSウイルス感染症	年齢3	0.54	0.07	0.15	0.22	0.05	0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱		0.17	-	-	0.07	-	0.05	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0.71	-	-	0.02	0.02	0.07	0.12	0.07	0.07	0.05	0.07	0.05	0.05	0.02	0.07	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎		7.27	0.02	0.34	1.20	0.68	0.37	0.44	0.54	0.54	0.34	0.24	0.17	0.68	0.41	1.29	-	-	-	-	-	-
水痘		0.51	-	-	0.12	0.10	0.02	0.07	0.07	0.02	-	0.02	-	0.05	0.02	-	-	-	-	-	-	-
手足口病		0.39	0.02	0.02	0.15	0.07	0.07	-	-	0.02	-	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑		0.24	-	-	-	-	-	0.02	0.12	0.02	0.05	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん		0.27	-	0.17	0.10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ		0.05	-	-	-	0.02	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎		0.15	-	-	-	-	0.05	-	0.05	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎		年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		0.10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.10	-	-	-	-
細菌性髄膜炎(※2)		年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※3)	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(※4)	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

T3203

## 京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成27年第4週

週, 疾病別報告数

データ入手日:平成27年1月29日

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ ※1)	1,205	1,947	1,070	1,830	1,643	1,523
RSウイルス感染症	45	48	8	32	19	22
咽頭結膜熱	10	19	4	15	3	7
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	53	39	9	31	39	29
感染性胃腸炎	374	345	75	250	269	298
水痘	38	33	13	29	8	21
手足口病	23	26	6	21	10	16
伝染性紅斑	4	7	1	14	5	10
突発性発しん	7	13	4	11	12	11
百日咳	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	-	-	1	4	3	2
流行性耳下腺炎	6	8	-	7	5	6
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	4	2	-	6	1	1
細菌性髄膜炎 ※2)	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	1	-	-
クラミジア肺炎 ※3)	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 ※4)	-	-	-	-	-	-
合計	1,769	2,487	1,191	2,251	2,017	1,946

性,週, 疾病別定点当たり報告数

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ ※1)	17.72	28.63	15.74	26.91	24.16	22.40
RSウイルス感染症	1.10	1.17	0.20	0.78	0.46	0.54
咽頭結膜熱	0.24	0.46	0.10	0.37	0.07	0.17
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.29	0.95	0.22	0.76	0.95	0.71
感染性胃腸炎	9.12	8.41	1.83	6.10	6.56	7.27
水痘	0.93	0.80	0.32	0.71	0.20	0.51
手足口病	0.56	0.63	0.15	0.51	0.24	0.39
伝染性紅斑	0.10	0.17	0.02	0.34	0.12	0.24
突発性発しん	0.17	0.32	0.10	0.27	0.29	0.27
百日咳	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	-	-	0.02	0.10	0.07	0.05
流行性耳下腺炎	0.15	0.20	-	0.17	0.12	0.15
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	0.40	0.20	-	0.60	0.10	0.10
細菌性髄膜炎 ※2)	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	1.00	-	-
クラミジア肺炎 ※3)	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 ※4)	-	-	-	-	-	-
合計	31.78	41.95	18.69	38.61	33.36	32.79

※1 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 オウム病を除く。

※4 病原体がロタウイルスであるものに限る。